

心と心、笑顔のリレー



2026年 7月 発刊 VOL. 58



社会福祉法人 豊済生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
医療福祉支援センター
TEL 076(437)1101 FAX 076(437)1131

<http://www.saiseikai-toyama.jp/>



安心してご相談いただける外科診療を目指して

外 科

当院外科では、消化器外科、乳腺・甲状腺外科、鼠径部ヘルニア、痔核などの肛門疾患まで幅広く診療を行っております。地域の先生方からのご紹介に速やかに対応し、外来から手術、術後フォローまで切れ目のない医療の提供を心がけております。急性胆嚢炎や虫垂炎といった緊急手術が必要な症例にも柔軟に対応しております。また、女性医師2名による女性外来を設けており、乳腺や肛門疾患など受診に不安のある患者様にも安心してご相談いただけます。年間約350例の全身麻酔手術を施行しており、そのうち約3分の1を抗血栓療法の使用率が高い80歳以上の患者様が占めます。抗血栓療法は原則継続したまま周術期管理を行い、心血管イベントや脳梗塞などの合併症リスク軽減に努めています。さらに腹腔鏡手術を積極的に取り入れることで、出血を抑えた安全な手術を目指しております。今後も地域の先生方と連携し、信頼いただける医療提供に努めてまいります。

文責／外科部長 北條 莊三



(前列：左から) 川上看護師、谷口副医長、佐伯医長、永森事務員
(後列：左から) 清水医師、長森副医長、北條部長、坂東副院長



消化器内視鏡センターの紹介



当院の消化器内視鏡センターは、消化器疾患に対する専門的な内視鏡検査や治療を集中して行っています。スタッフは消化器内視鏡指導医3名、専門医4名を含む10名の常勤医師と非常勤医師3名に加え、内視鏡技術認定師3名を含む看護師及び看護助手とコメディカルスタッフで運営しています。

昨年度は治療内視鏡を除く検査だけでも7000件以上行いました。上部消化管内視鏡検査や大腸内視鏡検査をはじめ、内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)や超音波内視鏡検査(EUS)および超音波内視鏡下針生検(EUS-FNA)など胆道や膵臓に関する最先端の高度な検査も積極的に行なっています。

当院は富山市の胃がん検診を請け負っておりますが、受検者になるべく安楽に検査を受けられるように経鼻専用機を多数機導入して行っています。経鼻内視鏡検査は、口が塞がれないので検査中に話をする事もでき、のどを通っている時の違和感が少なくオエツとなることがほとんど無くなるのであまり辛いいため希望される方は年々増加しています。

日本人の死因は癌を含む悪性腫瘍が最多ですが、中でも大腸がんは死因の2位です。女性においては1位となっており大腸内視鏡検査は重要であります。当院では大腸がん検診における便潜血検査の女性陽性者になるべく2次検査を受けやすいように、検査結果説明や大腸内視鏡検査の予約を希望者には女性医師が対応するような仕組みを取り入れています。さらに内視鏡検査自体も女性医師が施行するようにして女性の大腸がん対策を行っています。

近年高齢化がすすみ大腸内視鏡検査を受けられる方の年齢も高くなってきています。一方大腸内視鏡検査は大腸内の便をなくして綺麗な状態で観察する必要があるため事前に下剤を服用する必要があるため検査日には朝から自宅で服用していただいておりますが、トイレに通うことが不安な方や飲み方に不安があり自宅では困難な高齢の方が増加しています。そのような方々が来院していただいてから院内で安心して下剤を服用していただけるように内視鏡センターのトイレを今年度2部屋増設しました。

以上のように当センターでは、最新の機器を整備することはもちろん、利便性を向上させるなどの準備も行い、さらに専門性の高い検査も幅広く受け入れておりますのでぜひご利用いただければと思います。

文責／消化器内視鏡センター部長 坂東 正





院長コラム Vol.6

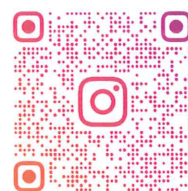
6月に実施した、電動ベッド導入のためのクラウドファンディングでは、多くの皆様から温かいご支援を賜り、目標額を達成することができました。心より感謝申し上げます。皆様から寄せられた善意を力に変え、これまで以上に地域医療へ貢献してまいります。

さて、世界には寄付や助け合いに関する興味深い調査があります。英国の慈善団体CAF (Charities Aid Foundation) が公表する「世界寄付指数」によると、日本は2024年版で調査対象142か国中141位という結果でした。調査方法や文化的背景、宗教観、税制などさまざまな要因が影響していると考えられますが、日本人が決して思いやりに欠けるわけではありません。

今回のクラウドファンディングを通じて、地域の皆様が病院を支えたいという温かな気持ちを数多く寄せてくださったことを実感しました。寄付は単なる金銭的支援ではなく、地域への愛着や未来への期待の表れです。このような善意の輪が広がり、支え合いの文化がさらに根付いていくことを願っています。



院長 亀山 智樹



TOYAMA_INCHOU

Instagram
はじめました!

がん化学療法看護認定看護師の活動

私は2010年6月にがん化学療法看護認定看護師の認定を受けました。私の役割は、がん薬物療法(抗がん剤治療)を受ける患者さんとそのご家族が、安全かつ安心して治療を受け続けられるように、支援を行うことです。

主な活動は、確実な投与管理や副作用の予防・症状緩和です。抗がん剤による吐き気や脱毛、しびれといった副作用に対し、専門的な知識をもとに一人ひとりのライフスタイルに合わせた対処方法を患者さんと一緒に考え、日常生活への影響を最小限に抑える工夫をすることです。治療に対する不安や戸惑いに寄り添う精神的なケアも大切にしており、公認心理士と共に考えたり、経済的理由による治療継続が困難な患者さんには、当院のソーシャルワーカーを活用し無料低額診療事業等の利用の有無を相談したりしています。

院内においても自身の持つ知識・技術を看護スタッフに指導し、相談対応も行い、病院全体のがん薬物療法看護の質を向上させる役割を担っています。

患者さんが「自分らしく生きること」を最優先に考え、多職種と連携しながら、治療の意思決定から日々の生活支援までチーム医療の架け橋として日々活動しています。

文責／副看護師長 杉瀬 瞳



当院にご紹介いただく先生方へ……

医療福祉支援センターでは、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

診察予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
※医療福祉支援センターで判断ができない場合は担当医師に確認が必要のため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

令和7年11月以降
CT・MRI予約枠
変更となりました。
電話(追加)予約時間は
8:30~18:00まで
延長しています。



検査予約時間	CT	心臓CT
	10:00~11:30 (火・金以外)	月 14:00~15:00
	13:30~16:30 (月・水)	火 14:00~14:30
	RI	水
	8:30~11:30 (月~金)	14:00~15:00
MRI	木	14:00~14:30
	9:30~16:00 (月・水)	金 14:00~15:00

富山県済生会富山病院 医療福祉支援センター

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1101(直通) FAX 076-437-1131(直通)

ミッション(使命)

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

ビジョン(将来像)

- 地域住民の健康寿命の延伸
- 健康障害を抱える人々の生活の質の向上
- 働きがいのある職場環境の形成

バリュー(価値観)

- 生活困窮者支援の積極的推進、ソーシャルインクルージョン、誰一人取り残さず寄り添う心
- 地域住民、医療・看護・介護関係者に信頼され選ばれる、持続可能な病院
- 予防医学、救急・急性期医療、回復期リハビリテーション、慢性期医療、訪問看護、在宅医療支援、大規模災害時までカバーする切れ目のない医療体制の構築
- 働く職員の笑顔があふれる、働きやすい、働きがいのある病院

患者さんの権利と責務

私たちは、医療行為が患者さんと医療者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療は患者さん中心であることを深く認識して、ここに「患者さんの権利と責務」を定めます

①患者さんの権利

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利
- プライバシーが守られる権利

②患者さんの責務

- 自身の情報を正しく提供する責務
- 診療行為に協力する責務
- 療養に専念する責務
- マナーや規則を守る責務
- 医療費を支払う責務